

「第 16 回西東京インスリン治療研究会」のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度『第 16 回 西東京インスリン治療研究会』を下記の要領にて開催させていただくこととなりました。

今回は『インスリン治療の総論』をテーマとさせて頂き、難治例解決の糸口を探って参りたいと考えております。本会では、西東京地域における糖尿病治療、特にインスリン治療に関する現状での問題点や今後の可能性について様々な観点から検討を行うと共に、医師を中心とした医療関係者の知識と技術の一層の向上を目指すものと考えております。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加の程、宜しく願い申し上げます。

謹白

西東京インスリン治療研究会

代表世話人 石田 均

第 16 回当番世話人 石田 均 川越 宣明

記

日時：平成31年2月23日(土) 16:00～19:30

場所：吉祥寺東急 REI ホテル 3階「むさしの」

東京都武蔵野市吉祥寺南町 1-6-3 TEL 0422-47-0109

参加費：医師 ￥1,000 医師以外 ￥500

<プログラム>

<製品紹介> (16:00～16:20) 『持効型溶解インスリンアナログ製剤 ランタス®XR 注ソロスター®』

< 一般講演 > (16:20～17:20)

座長：杏林大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・代謝内科 主任教授 石田 均 先生

川越内科クリニック 院長 川越 宣明 先生

【一般講演 I】『上気道感染後に頸部リンパ節炎を経て

感染性大動脈瘤切迫破裂を呈した 2 型糖尿病の一例』

演者：杏林大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・代謝内科 野中 麻衣 先生

【一般講演 II】『災害に備える ～糖尿病患者さんとお話しておくべき事～』

演者：杏林大学医学部付属病院 薬剤部 課長補佐 小林 庸子 先生

【一般講演 III】『1 型糖尿病患者へ CGM を用いた療養支援』

演者：多摩センタークリニックみらい 糖尿病看護認定看護師 菅原 加奈美 先生

《 休憩 》 (17:20～17:30)

< 特別講演 > (17:30～19:30)

座長：杏林大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・代謝内科 主任教授 石田 均 先生

【特別講演 I】『高齢者糖尿病の病態とインスリン治療について考える』

演者：九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科 講師 園田 紀之 先生

【特別講演 II】『1 型糖尿病診療の Update：抑えるべき合併症とインスリン治療』

演者：徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター 教授 松久 宗英 先生

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第 2 群>1 単位 (申請を予定)

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位 (LCDE: 5 単位) (申請を予定)

※日医生涯教育制度 2 単位 (カリキュラムコード) ※「日糖協指導医取得のための講習会」対象 (申請を予定)

※会終了後、情報交換会を予定しております